

作業手順書

場所：秀永商事株式会社

作業：ホタテ加工工程

1. 作業用ユニフォーム
2. 注意事項
3. 出社から作業場入場
4. ホタテ加工作業
5. 清掃
6. 作業場退場～退社

制作者：ITコンサルティング ワウ

初版作成：令和3年8月20日

最終更新：令和3年10月12日



作業用ユニフォーム

ユニフォーム着用時の姿



ユニフォームは隙間が出来ないように着用すること

作業場にゴミ・チリを持ち込まないように、ローラーがけ、手洗いはていねいに行うこと

エプロンは正しく着用すること

着用する長靴の色を間違えないこと

エプロン着用手順



①

エプロンを前から後ろへ



②

後ろから前にもってくる



③

ヒモを正面に



④

ヒモを前で交差させる



⑤

ヒモは結ばない



⑥

左右のヒモにひっかける



反対側からみた写真

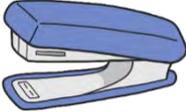
注意事項

工場内持ち込み禁止

食品を扱うためアレルギー物質の持ち込みは絶対厳禁です

						
卵	乳	小麦	そば	落花生	えび	かに

						
アーモンド	あわび	いか	いくら	オレンジ	カシューナッツ	キウイフルーツ
						
牛肉	くるみ	ごま	さけ	さば	大豆	鶏肉
						
バナナ	豚肉	まつたけ	桃	やまいも	りんご	ゼラチン

				
飲食物			タバコ	薬
エンピツ ボールペン シャープペンシル カッターナイフ 消しゴム			ホッチキス	 クリップ
				アクセサリ
輪ゴム	カメラ	携帯電話		

出社から作業場入場まで 1

①休憩室2階へ行く



出社したら、着替えるために休憩室2階に向かう。

②靴をげた箱にいれる



外履き（自分のくつ）は自分の名前のげた箱にいれる。

③荷物をロッカーに入れて作業用ユニフォームに着替える



自分の名前のロッカーに荷物を入れ、作業用のユニフォームに着替える。

④長靴をはく



グリーン（この画像では青）の長靴をはく。ピンクの長靴は作業場の中ではく長靴なので、絶対に間違えないこと！

⑤作業場へ移動



1階へ降りて外へ出て、作業場へ移動する。

出社から作業場入場まで 2

⑥くつ洗い



くつ洗いの中に足を入れて、ブラシを使って長靴のごみを落とす。使い終わったブラシは元に戻す。

⑦入場



自動ドアを抜けて作業場内に進む。

⑧タイムレコーダーで出勤の処理をする



「退社/欠勤」のIDカードホルダーから自分のIDカードを取り出す。

タイムレコーダーの「出勤」を押してから写真の位置にIDカードをかざす。

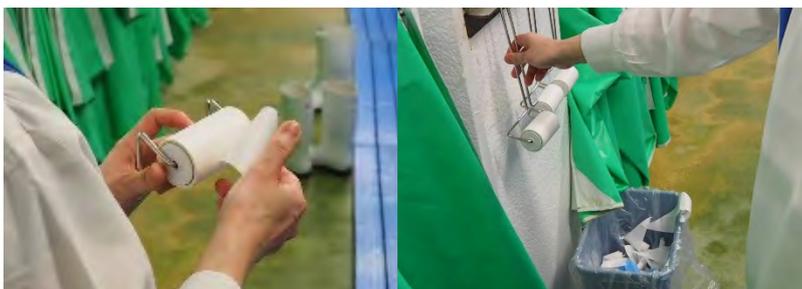
「出社/出勤」IDカードホルダーの自分番号の場所にIDカードを入れる。

⑨クリーンルームを通過



クリーンルームの自動ドアを抜けて中に入り、エアシャワーが動作したら「**2回まわる**」こと。エアシャワーが停止したら進行方向のドアが開く。

⑩ローラーがけをする



壁にはってあるローラーがけ手順に従ってローラーがけをする。
ローラー使用後は粘着シールを1枚はがしてゴミ箱に捨て、ローラーを元の場所に戻す。



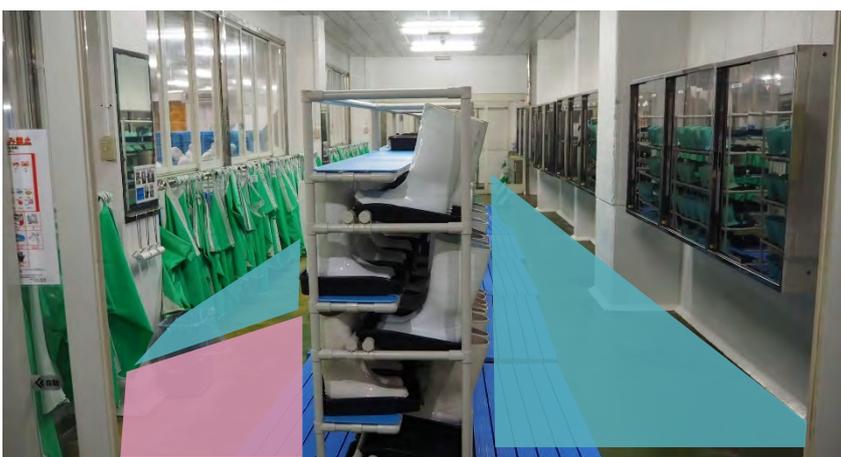
⑪長靴をはきかえる(グリーン→ピンク)



グリーンの長靴を脱いで手に持ち、自分の靴置き場へ移動する。
グリーンの長靴とピンクの長靴を交換し、はきかえる。

上段にピンク、下段にグリーンの長靴を置くこと。

他のスタッフの靴置き場に置いたり、間違えてはかないこと。



ピンクの長靴で入れるエリアは、ローラーがけをするピンクのゾーンまで。

グリーンのゾーンはグリーンの長靴にはき替えてから通行すること。

⑫エプロンを着用する



自分の名前のエプロンを取る。エプロンを前から後ろにまわし、ヒモを前で交差させて腰のヒモにひっかける。

作業時の姿

⑬手洗いをする



石鹼で手をあらう（洗い方の張り紙を確認する）。



ブラシを使って、指と爪の間の汚れも落とす。



使ったブラシの泡と汚れをしっかりと落とす。



ブラシは元の場所に戻す。



ペーパータオルで手をふく。



消毒液噴霧器に手を入れる。



しっかりと手と指を消毒する。



手袋を着用する。

ホタテの貝剥き作業

●準備



ホタテヘラ



むき身用のカゴ



ウロ用のカゴ



貝がら用のカゴ

①貝をひらく



ヘラをホタテ貝の間に差し込み、貝をひらく。

②ウロを取る



身を傷つけないように注意をして、ウロにヘラを入れてウロを取り出す。残ったウロは指で取る。

③身を取る



身を傷つけないようにヘラで身をすくって取る。

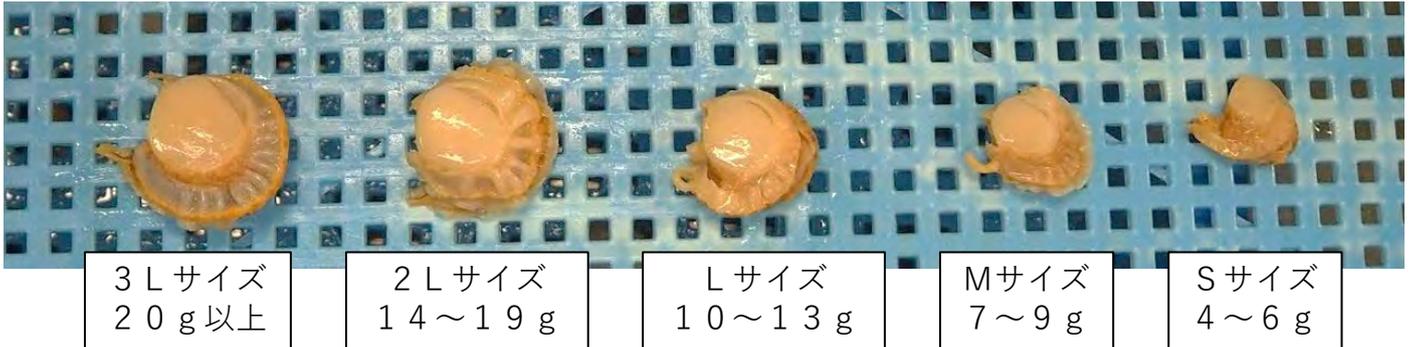
ホタテ加工作業 うろ取り



種類 サイズ	ベビ	
	個数/1kg袋	1個当り
3L	50～60	20g以上
2L	61～80	14～19g
L	81～100	10～13g
M	101～150	7～9g
S	151～200	4～6g

ホタテのうろを取り、重さごとにサイズ分けをしたザルに入れていく。

※年度ごとにサイズ表の個数と重量は変動する



3Lサイズ
20g以上

2Lサイズ
14～19g

Lサイズ
10～13g

Mサイズ
7～9g

Sサイズ
4～6g

①サイズごとのザルを用意する



ザルの種類や置き場所は、班長の指示に従って行う。

②うろ取り作業



ホタテをひとつ
持つ

うろ部分をつ
まむ

指先でうろを
取り除く。

重さを確かめ
て、サイズご
とのザルに入
れる。

ホタテ加工作業 回収作業

①回収作業



ザルのホタテが増えてきたら大きいトレーに移しておく。



作業済みのホタテを回収する台車が来たら、作業の手を止めて回収作業をする。



自分の大きいトレーに、自分の名前の札を入れて、台車に積み込む。



ホタテ加工作業 冷凍機への投入

①ベルトコンベアにホタテが投入される



※ベルトコンベアに流す作業は別の作業員が担当する

冷凍処理をするホタテがベルトコンベアに流される。

②重なったホタテを並べる



ベルトコンベアから流れてきたホタテを、重ならないように並べる。

③破片や崩れた身を取り除く



貝殻の破片や、崩れてしまった身は取り除いて廃棄用のカゴに入れる。

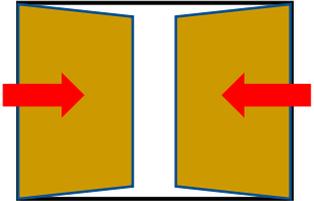
④整える



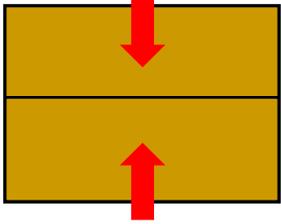
ホタテの身が重ならないように手で整える。

ホタテ加工作業 冷凍品の仮箱詰め 1

①箱の底をガムテープでとめる



段ボール箱を開いて逆さまに置き、短い方を内側に折り曲げる。



長い方を内側に折り曲げる。隙間ができないようにする。



ガムテープでしっかりと固定する。3～4箱をまとめて準備する。



②箱の中に袋を入れる



袋を箱の中に入れて開き、写真のように袋を箱にかける。

③コンベアに箱を移動する



箱をコンベアにのせる。

①内袋をとじる



内袋の口をつかんで箱を上下に揺らしてホタテの隙間をなくし、空気を抜きながら内袋をねじり、中に入れる。

②梱包テープで箱を閉じる



箱をたたみ、指定された色の梱包テープで箱を閉じる。

③電動アシスト機を操作して箱をパレットに移動する



※電動アシスト機の操作は事前に研修を受けること

梱包テープの色について

サイズ	テープの色
2 L	黒
L	スカイブルー
M	赤
S	青
2 S	黄
3 S	緑
4 S	白
5 S	オレンジ
豆	若草
ラン	オレンジ

箱を開けなくても中にはいつているホタテのサイズがわかるように、決められた色のテープで閉じること。

どのサイズのホタテが流れてくるかは作業開始前に質問すること。

出荷前準備（冷凍品）

①冷蔵貯蔵していた商品を出荷する



出荷用袋詰をするために、仮箱を開いてホタテを出していく。
凍ってくっついたホタテをバラバラにする作業のための準備。

②ホタテが流れていかないようにする



塊のまま次の工程に流れていかないように出口をふさいでおく。

③くっついているものを軽く叩いて離す



凍ってくっついているホタテを傷つけないように軽く叩いて離していく。

④割れているもの、形が崩れているものを取り除く



割れていたり、形が崩れているホタテは取り除く。

サイズ違いのホタテがあったら、取り出して別のザルに入れること。

⑤奥に流していく



次工程にホタテを流していく。

出荷用箱詰め

①袋詰商品の空気漏れを確認する



軽く手で抑えて揺らし、空気漏れがないか確認する。
空気が漏れているものは出荷しない。

②箱詰めをする

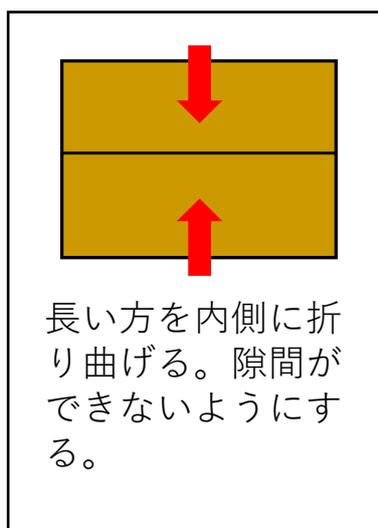
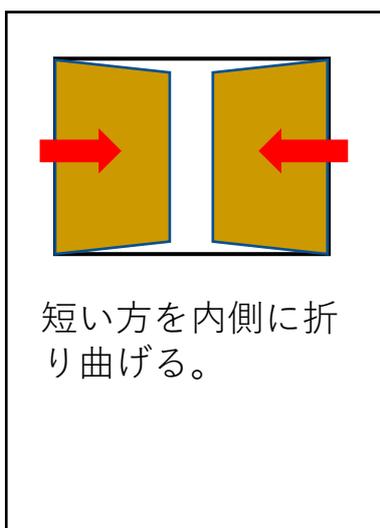


商品名が見える向きで4段まで入れ、5段目のみ裏返しで箱に入れる。

5段：裏返し

1～4段：商品名が見える向き

③梱包テープで箱を閉じる



梱包テープで箱を閉じて、コンベアに流す。

出荷準備

①梱包済みの商品を運ぶ



目視で箱に印字された「商品名・数量・賞味期限」が消えていたり汚れていないか確認する。
箱を落としたり汚したりしないように注意しながらパレットに運ぶ。

②パレットにならべる

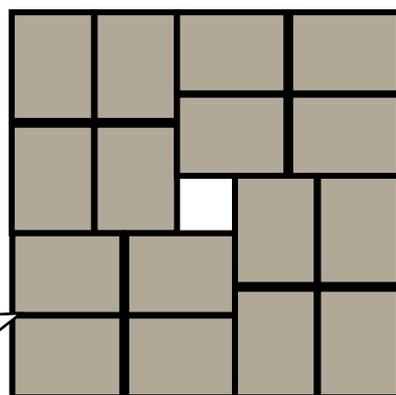


パレットに決まった配置でならべて重ねていく。
4段まで積み終わったら商品ごとの決められた方法でヒモで結んで固定する。

パレットへの積み方



上から見た図

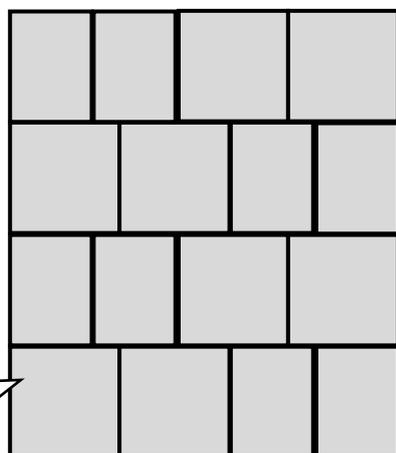


16箱

ヒモで結ぶ



横から見た図



4段

3段

2段

1段

1段ずつ互い違いになるように積む

カゴ洗浄作業

① 洗浄機に汚れたカゴを入れる



カゴを逆さまにして洗浄機に入れていく。

② カゴの自動洗浄



カゴは自動的に洗浄されて出口側に流れてくる。

③ 洗浄後のカゴを回収する



洗浄機出口から洗浄後のカゴを回収する。

④ 洗浄後のカゴ置き場に積み重ねる



洗浄後のカゴ置き場に積み重ねていく。

作業場の清掃作業

●作業を中断し清掃の準備をすすめる



どの清掃作業を担当するかはリーダーの指示に従うこと。

●作業台の水洗い



赤枠で囲った部分のハンドルを動かして水を出す。

●作業台下の清掃



バケツに水を入れて作業台の下の汚れを流す。

●水の排水



水切りブラシを使って排水溝に水を送っていく。

●ザル洗浄・次の作業準備



使用済みのザルを洗い流し、次の作業のためにそれぞれの色のザルを分ける。

作業場からの退場と退勤処理

①エプロンを外し、作業場から退場する



エプロンを外し、自動ドアを通過して出口へ向かう。

②エプロンを元の場所に戻し、長靴を脱ぐ



エプロンを自分の班の場所に巻いてかける。

ピンクの長靴を脱いで、自分の靴置き場に行く。

③長靴をはきかえる



ピンクの長靴とグリーン
の長靴を交換し、履き替える。

④タイムレコーダーで退勤の処理をする



「出社/出勤」のID
カードホルダーから
自分のIDカードを取
り出す。

タイムレコーダーの
「退勤」を押してから
写真の位置にID
カードをかざす。

「退社/欠勤」IDカー
ドホルダーの自分番
号の場所にIDカード
を入れる。

⑤更衣室で着替えて退社する

更衣室に移動し、自分の服に着替えて退社する。